

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信／インデックス型
信託期間	無期限（2019年10月31日設定）
運用方針	東証REIT指数マザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてわが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券に投資を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し不動産投資信託証券の実質投資比率が100%を超える場合があります。
主要運用対象	ベビーファンド 東証REIT指数マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、わが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券に直接投資することがあります。
	マザーファンド 東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド 株式への実質投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
	マザーファンド 株式への投資は行いません。 投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。 分配金額の決定にあたっては、信託財産の成長を優先し、原則として分配を抑制する方針とします。（基準価額水準や市況動向等により変更する場合があります。）

運用報告書（全体版）

eMAXIS
イーマクシス

eMAXIS Slim
国内リートインデックス



第6期（決算日：2025年4月25日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「eMAXIS Slim 国内リートインデックス」は、去る4月25日に第6期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

MUFG

三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

eMAXIS専用サイト <https://emaxis.am.mufg.jp/>

本資料の表記にあたって

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- 一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額				東証REIT指数 (配当込み)	投資信託 証券組入比率	不動産 投信指 数先物比率	純資産額
	税 分	込 み 配 金	期 騰 落	中 率				
2期(2021年4月26日)	円 9,669	円 0	% 34.7		% 4,488.74	% 35.0	% 98.6	% 1.4 百万円 7,160
3期(2022年4月25日)	9,693	0	0.2		4,508.01	0.4	98.1	1.9 10,079
4期(2023年4月25日)	9,364	0	△ 3.4		4,362.23	△ 3.2	98.2	1.8 12,356
5期(2024年4月25日)	9,475	0	1.2		4,417.01	1.3	97.7	2.6 18,849
6期(2025年4月25日)	9,413	0	△ 0.7		4,394.68	△ 0.5	98.1	2.2 22,930

(注) 東証REIT指数(配当込み)とは、東京証券取引所に上場している不動産投資信託全銘柄を対象として算出した東証REIT指数に、分配金支払いによる権利落ちの修正を加えた指数です。東証REIT指数の指數値及び東証REIT指数に係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社(以下「JPX」という。)の知的財産であり、指數の算出、指數値の公表、利用など東証REIT指数に関するすべての権利・ノウハウ及び東証REIT指数に係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」、「不動産投信指數先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「不動産投信指數先物比率」は買建比率-売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	東 証 R E I T 指 数		投 資 信 託 証 組 入 比	不 動 產 投 信 指 物 比
		騰 落 率	(配 当 込み)		
(期 首) 2024年4月25日	円 9,475	% —	4,417.01	% —	% 97.7
4月末	9,558	0.9	4,455.74	0.9	97.4
5月末	9,227	△2.6	4,302.09	△2.6	97.7
6月末	9,173	△3.2	4,277.59	△3.2	98.5
7月末	9,201	△2.9	4,290.75	△2.9	98.6
8月末	9,458	△0.2	4,411.38	△0.1	98.0
9月末	9,302	△1.8	4,339.32	△1.8	98.3
10月末	9,092	△4.0	4,241.80	△4.0	97.9
11月末	9,011	△4.9	4,204.17	△4.8	98.5
12月末	9,013	△4.9	4,205.64	△4.8	98.5
2025年1月末	9,329	△1.5	4,353.85	△1.4	98.4
2月末	9,382	△1.0	4,379.01	△0.9	97.6
3月末	9,349	△1.3	4,364.91	△1.2	97.7
(期 末) 2025年4月25日	9,413	△0.7	4,394.68	△0.5	98.1

(注) 謄落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」、「不動産投信指数先物比率」は実質比率を記載しております。

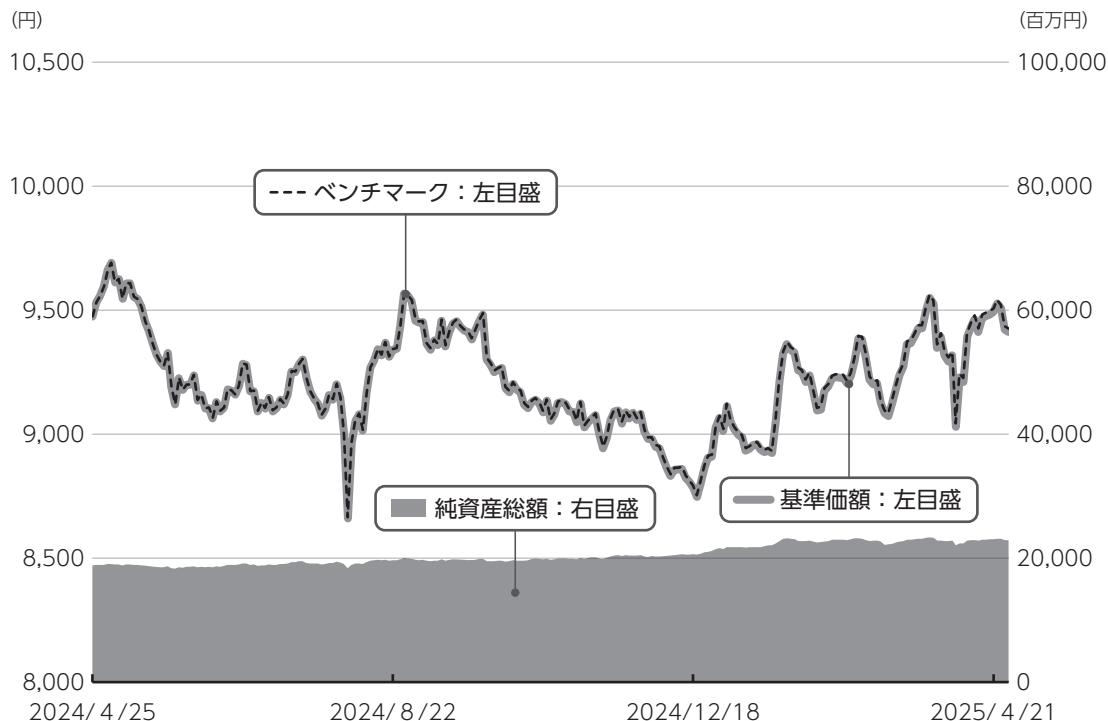
(注) 「不動産投信指数先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第6期：2024年4月26日～2025年4月25日

〉当期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第6期首	9,475円
第6期末	9,413円
既払分配金	0円
騰落率	-0.7%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ0.7%の下落となりました。

ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-0.5%）を0.2%下回りました。

基準価額の主な変動要因**下落要因**

ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

第6期：2024年4月26日～2025年4月25日

▶投資環境について

▶国内REIT市況

国内REIT市況は下落しました。

国内長期金利上昇等の影響により国内REIT市況は下落しました。

▶当該投資信託のポートフォリオについて

▶eMAXIS Slim 国内リートインデックス

資産のほぼ全額をマザーファンドに投資したことにより、基準価額はマザーファンドとほぼ同様の推移となりました。

▶東証REIT指数マザーファンド

資産のほぼ全額を不動産投資信託証券(REIT)(先物を含む)に投資しました。

ポートフォリオはベンチマークである東証REIT指数(配当込み)の個別銘柄構成比率に合わせて構築しました。

〉当該投資信託のベンチマークとの差異について

► eMAXIS Slim 国内リートインデックス

ベンチマークとのカイ離は△0.2%程度となりました。

マザーファンド保有以外の要因

ファンドの管理コスト等による影響は△0.2%程度でした。

マザーファンド保有による要因

マザーファンド保有による影響は0.0%程度でした。

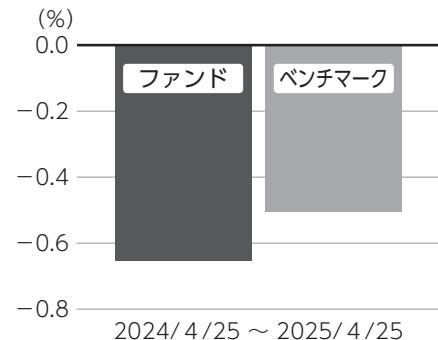
ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

主なプラス要因：その他の要因*によるものです。

*留保金等が含まれます。

主なマイナス要因：組入要因によるものです。

基準価額（ベビーファンド）と ベンチマークの対比（騰落率）



》分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第6期 2024年4月26日～2025年4月25日
当期分配金（対基準価額比率）	－（－%）
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	2,658

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(作成対象期間末での見解です。)

► e MAXIS Slim 国内リートインデックス
マザーファンドの組入比率を高位に維持する方針です。

► 東証REIT指数マザーファンド
ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

2024年4月26日～2025年4月25日

〉 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	17	0.187	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率×(期中の日数÷年間日数)
(投信会社)	(8)	(0.083)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販売会社)	(8)	(0.082)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(2)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)売買委託手数料	0	0.001	(b)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
(c)その他費用	0	0.003	(c)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.003)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	17	0.191	

期中の平均基準価額は、9,211円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

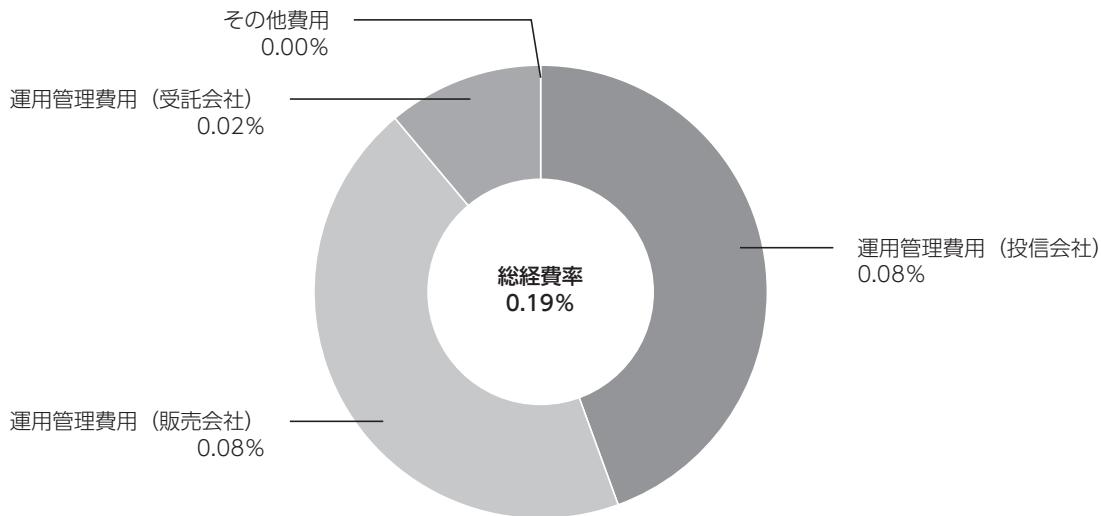
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.19%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年4月26日～2025年4月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
東証REIT指数マザーファンド	千口 1,970,895	千円 6,731,912	千口 791,395	千円 2,742,549

○利害関係人との取引状況等

(2024年4月26日～2025年4月25日)

利害関係人との取引状況

<eMAXIS Slim 国内リートインデックス>

該当事項はございません。

<東証REIT指数マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 35,218	百万円 1,058	% 3.0	百万円 16,553	百万円 920	% 5.6

平均保有割合 16.8%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

<東証REIT指数マザーファンド>

種類	買付額
投資信託証券	百万円 1,185

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2025年4月25日現在)

親投資信託残高

銘 柏	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
東証REIT指数マザーファンド	千口 5,310,468	千口 6,489,968	千円 22,929,059

○投資信託財産の構成

(2025年4月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
東証REIT指数マザーファンド	千円 22,929,059	% 99.5
コール・ローン等、その他	109,904	0.5
投資信託財産総額	23,038,963	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年4月25日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	23,038,963,120
東証REIT指数マザーファンド(評価額)	93,725,239
未収入金	22,929,059,809
未収利息	16,176,883
(B) 負債	1,189
未払解約金	108,147,250
未払信託報酬	87,477,241
その他未払費用	20,358,695
(C) 純資産総額(A-B)	311,314
元本	22,930,815,870
次期繰越損益金	24,360,031,683
(D) 受益権総口数	△ 1,429,215,813
1万口当たり基準価額(C/D)	9,413円

<注記事項>

- ①期首元本額 19,892,744,361円
 期中追加設定元本額 15,756,851,710円
 期中一部解約元本額 11,289,564,388円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.9413円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,429,215,813円です。

③分配金の計算過程

項目	目	2024年4月26日～ 2025年4月25日
費用控除後の配当等収益額		965,947,807円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額		－円
収益調整金額		4,838,128,873円
分配準備積立金額		671,882,689円
当ファンドの分配対象収益額		6,475,959,369円
1万口当たり収益分配対象額		2,658円
1万口当たり分配金額		－円
収益分配金金額		－円

○損益の状況 (2024年4月26日～2025年4月25日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取利息	248,739
(B) 有価証券売買損益	248,739
売買益	299,191,115
売買損	363,389,392
(C) 信託報酬等	△ 64,198,277
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 39,008,733
(E) 前期繰越損益金	260,431,121
(F) 追加信託差損益金	169,611,842
(配当等相当額)	△1,859,258,776
(売買損益相当額)	(△4,802,671,227)
(G) 計(D+E+F)	(△6,661,930,003)
(H) 収益分配金	△1,429,215,813
次期繰越損益金(G+H)	0
追加信託差損益金	△1,429,215,813
(配当等相当額)	△1,859,258,776
(売買損益相当額)	(△4,838,128,873)
分配準備積立金	(△6,697,387,649)
繰越損益金	1,637,830,496
	△1,207,787,533

(注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

*三井UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

[お 知 ら せ]

①東京証券取引所の取引時間の延伸に伴い、申込締切時間の変更を行いました。詳細は、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）から当該ファンドページの目論見書をご覧ください。

（2024年11月5日）

②投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。

（2025年4月1日）

東証REIT指数マザーファンド

《第16期》決算日2025年1月27日

[計算期間：2024年1月27日～2025年1月27日]

「東証REIT指数マザーファンド」は、1月27日に第16期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第16期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	わが国の金融商品取引所に上場している（上場予定を含みます。）不動産投資信託証券を主要投資対象とし、東証REIT指数（配当込み）に連動する投資成果をめざして運用を行います。原則として、不動産投資信託証券の組入比率は高位を維持します。対象インデックスとの連動を維持するため、不動産投信指数先物取引を利用し不動産投資信託証券の実質投資比率が100%を超える場合があります。
主要運用対象	東証REIT指数（配当込み）に採用されている不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資は行いません。 投資信託証券への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	東証REIT指数		投資信託組入比率	不動産投信物比率	純資産額
		期騰落率	中率			
12期(2021年1月26日)	円 31,049	% △14.8	% 3,872.69	% △14.6	% 98.0	% 42,741 百万円
13期(2022年1月26日)	34,244	10.3	4,269.20	10.2	98.9	1.2 62,254
14期(2023年1月26日)	34,199	△ 0.1	4,262.37	△ 0.2	98.1	1.9 77,896
15期(2024年1月26日)	35,281	3.2	4,390.19	3.0	98.4	1.8 102,201
16期(2025年1月27日)	34,579	△ 2.0	4,301.68	△ 2.0	98.5	1.5 130,653

(注) 東証REIT指数（配当込み）とは、東京証券取引所に上場している不動産投資信託全銘柄を対象として算出した東証REIT指数に、分配金支払いによる権利落ちの修正を加えた指数です。東証REIT指数の指数值及び東証REIT指数に係る標章又は商標は、株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」という。）の知的財産であり、指數の算出、指數値の公表、利用など東証REIT指数に関するすべての権利・ノウハウ及び東証REIT指数に係る標章又は商標に関するすべての権利はJPXが有します。

(注) 「不動産投信指数先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		東証REIT指数 (配当込み)	騰 落 率	投 資 信 託 組 入 比	不 動 産 投 信 指 先 物 比
	騰	落				
(期 首) 2024年1月26日	円 35,281	% —	4,390.19	% —	% 98.4	% 1.8
1月末	35,186	△0.3	4,378.56	△0.3	98.2	1.9
2月末	33,482	△5.1	4,166.74	△5.1	97.7	2.3
3月末	35,435	0.4	4,410.17	0.5	97.4	2.6
4月末	35,801	1.5	4,455.74	1.5	97.4	2.6
5月末	34,568	△2.0	4,302.09	△2.0	97.7	2.5
6月末	34,371	△2.6	4,277.59	△2.6	98.5	1.6
7月末	34,481	△2.3	4,290.75	△2.3	98.6	1.4
8月末	35,453	0.5	4,411.38	0.5	98.0	1.9
9月末	34,874	△1.2	4,339.32	△1.2	98.3	2.2
10月末	34,090	△3.4	4,241.80	△3.4	97.9	2.3
11月末	33,793	△4.2	4,204.17	△4.2	98.5	1.5
12月末	33,805	△4.2	4,205.64	△4.2	98.5	1.6
(期 末) 2025年1月27日	34,579	△2.0	4,301.68	△2.0	98.5	1.5

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「不動産投信指数先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

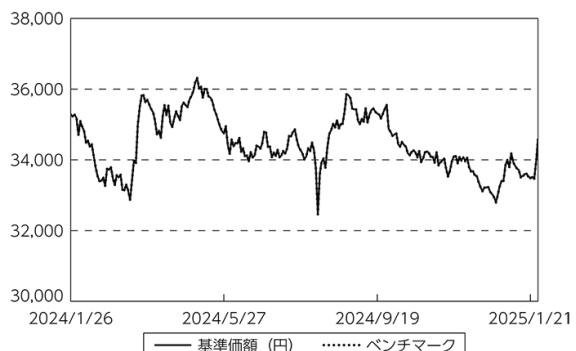
◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ2.0%の下落となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(-2.0%)と同程度となりました。

基準価額等の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●基準価額の主な変動要因
(下落要因)

ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行った結果、基準価額はベンチマークとほぼ同様の動きとなりました。

●投資環境について

◎国内REIT市況

- ・国内REIT市況は下落しました。
- ・国内長期金利上昇等の影響により国内REIT市況は下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・資産のほぼ全額を不動産投資信託証券(REIT)(先物を含む)に投資しました。
- ・ポートフォリオはベンチマークである東証REIT指数(配当込み)の個別銘柄構成比率に合わせて構築しました。

●当該投資信託のベンチマークとの差異について
ベンチマークは2.0%の下落となったため、カイ離は0.0%程度となりました。

ベンチマークとの差異の主な要因は以下の通りです。

主なプラス要因：銘柄選択要因によるものです。

主なマイナス要因：組入要因によるものです。

○今後の運用方針

- ・ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行います。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年1月27日～2025年1月27日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (投資信託証券) (先物・オプション)	円 0 (0) (0)	% 0.001 (0.000) (0.000)	(a)売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
合計	0	0.001	
期中の平均基準価額は、34,442円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

○売買及び取引の状況

(2024年1月27日～2025年1月27日)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
エスコンジャパンリート投資法人	千口 1	千円 130,300	千口 0.182	千円 21,561
サンケイリアルエステート投資法人	1	114,439	0.286	23,996
SOSiLA物流リート投資法人	2	242,459	0.444	51,482
東海道リート投資法人	0.863 (0.075)	102,755 (9,387)	0.154	18,079
日本アコモデーションファンド投資法人	1	904,960	0.306	197,256
森ビルズリート投資法人	5	650,986	1	135,540
産業ファンド投資法人	10	1,316,878	1	187,889
アドバンス・レジデンス投資法人	4	1,320,349	0.853	278,870
アクティビア・プロパティーズ投資法人	2	778,035	0.895	316,570
GLP投資法人	14	1,899,894	3	474,621
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	2 (0.032)	687,764 (9,526)	0.433	137,410
日本プロロジスリート投資法人	7	1,849,580	1	401,311
星野リゾート・リート投資法人	1 (2)	583,457 (—)	0.184	85,790
Oneリート投資法人	0.744	186,277	0.154	39,152
イオントリート投資法人	5	688,153	1	144,160
ヒューリックリート投資法人	3	557,120	1	203,217
日本リート投資法人	1 (12)	454,562 (—)	0.336	95,108
積水ハウス・リート投資法人	12	987,066	2	213,311
トーセイ・リート投資法人	0.978	132,167	0.176	24,040
ヘルスケア&メディカル投資法人	1	127,573	0.214	26,206
サムティ・レジデンシャル投資法人	1	117,616	0.244	24,986
野村不動産マスターファンド投資法人	13	1,992,822	3	481,960
いちごホテルリート投資法人	0.709	86,347	0.151	17,932
ラサールロジポート投資法人	5	795,878	1	162,887
スター・アジア不動産投資法人	10	586,603	1	79,398
マリモ地方創生リート投資法人	1	131,062	0.204	24,757
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	3 (21)	809,483 (673,596)	0.479	158,697
日本ホテル&レジデンシャル投資法人	1	98,665	0.135	9,816
投資法人みらい	5	254,118	1	51,180
三差地所物流リート投資法人	1	539,798	0.307	115,976
CREロジスティクスファンド投資法人	1	264,910	0.383	56,337
ザイマックス・リート投資法人	0.807	93,938	0.141	16,443
タカラレーベン不動産投資法人	4 (0.423)	370,150 (39,315)	0.478	45,071
アドバンス・ロジスティクス投資法人	1 (△ 5)	169,106 (△ 673,596)	0.357	44,087
日本ビルファンド投資法人	12 (54)	3,009,944 (—)	1	640,904
ジャパンリアルエステイト投資法人	5 (53)	2,368,273 (—)	1	499,550
日本都市ファンド投資法人	26	2,413,098	4	447,324
オリックス不動産投資法人	8	1,360,808	1	278,954

銘柄	買付		売付		
	口数	金額	口数	金額	
国内	日本プライムリアルティ投資法人	千口 2	千円 967,178	千口 0.611	千円 203,913
	NTT都市開発リート投資法人	4	506,226	0.872	101,905
	東急リアル・エステート投資法人	2	452,834	0.599	91,848
	グローバル・ワン不動産投資法人	3	321,037	0.826	83,866
	ユナイテッド・アーバン投資法人	9	1,352,940	2	311,924
	森トラストリート投資法人	8	553,847	1	116,379
	インヴィンシブル投資法人	29	1,923,228	4	284,274
	フロンティア不動産投資法人	1 (19)	672,797 (—)	0.399	141,662
	平和不動産リート投資法人	3 (0.114)	439,248 (14,622)	1	152,880
	日本ロジスティクスファンド投資法人	3	839,531	0.578	154,123
	福岡リート投資法人	2	433,714	0.468	72,298
	KDX不動産投資法人	12	1,866,370	3	570,038
	いちごオフィスリート投資法人	3	270,045	1	143,324
	大和証券オフィス投資法人	1 (2)	518,664 (—)	0.372	124,209
	阪急阪神リート投資法人	2	265,390	0.425	55,597
	スターツプロシード投資法人	0.742	141,671	0.156	30,501
	大和ハウスリート投資法人	6	1,551,392	1	369,615
	ジャパン・ホテル・リート投資法人	18	1,410,249	3	237,579
	大和証券リビング投資法人	6	623,537	1	128,559
	ジャパンエクセレント投資法人	3	443,766	0.887	108,152
	東海道リート投資法人（新）	0.142 (△0.075)	14,214 (△9,387)	—	—
	コンフォリア・レジデンシャル投資法人（新）	0.032 (△0.032)	9,526 (△9,526)	—	—
	タカラレーベン不動産投資法人（新）	0.423 (△0.423)	39,315 (△39,315)	—	—
	平和不動産リート投資法人（新）	0.114 (△0.114)	14,622 (△14,622)	—	—
合計		314 (160)	44,808,761 (—)	63	9,714,504

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は分割・合併および償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

先物取引の種類別取引状況

種類別	買建		売建	
	新規買付額	決済額	新規売付額	決済額
国内 不動産投信指数先物取引	百万円 12,100	百万円 11,855	百万円 —	百万円 —

○利害関係人との取引状況等

(2024年1月27日～2025年1月27日)

利害関係人との取引状況

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 44,808	百万円 5,862	% 13.1	百万円 9,714	百万円 627	% 6.5

利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種類	買付額
投資信託証券	百万円 1,681

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUF G証券です。

○組入資産の明細

(2025年1月27日現在)

国内投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当期末		比率
	口数	千口	口数	千円	
エスコンジャパンリート投資法人	1	2	335,352	0.3	
サンケイリアルエステート投資法人	3	4	341,608	0.3	
SOSiLA物流リート投資法人	4	6	723,340	0.6	
東海道リート投資法人	1	2	239,386	0.2	
日本アコモデーションファンド投資法人	3	4	2,634,835	2.0	
森ヒルズリート投資法人	11	15	1,938,096	1.5	
産業ファンド投資法人	14	24	2,842,119	2.2	
アドバンス・レジデンス投資法人	9	12	3,729,834	2.9	
アクティビア・プロパティーズ投資法人	5	6	2,131,922	1.6	
G L P投資法人	32	44	5,553,574	4.3	
コンフォリア・レジデンシャル投資法人	4	6	1,823,155	1.4	
日本プロジスリート投資法人	16	22	5,339,491	4.1	
星野リゾート・リート投資法人	1	5	1,161,341	0.9	
Oneリート投資法人	1	2	559,004	0.4	
イオンリート投資法人	11	16	2,031,344	1.6	
ヒューリックリート投資法人	9	11	1,619,918	1.2	
日本リート投資法人	3	17	1,376,903	1.1	
積水ハウス・リート投資法人	29	39	3,117,498	2.4	
トーセイ・リート投資法人	2	2	365,440	0.3	
ヘルスケア&メディカル投資法人	2	3	350,351	0.3	
サムティ・レジデンシャル投資法人	2	3	342,414	0.3	
野村不動産マスターファンド投資法人	31	42	6,133,198	4.7	
いちごホテルリート投資法人	1	2	307,262	0.2	
ラサールロジポート投資法人	12	16	2,421,072	1.9	
スターアジア不動産投資法人	15	24	1,292,280	1.0	
マリモ地方創生リート投資法人	1	2	257,472	0.2	
三井不動産ロジスティクスパーク投資法人	4	28	2,891,226	2.2	
日本ホテル&レジデンシャル投資法人	1	2	186,907	0.1	
投資法人みらい	13	18	743,211	0.6	
三菱地所物流リート投資法人	3	4	1,598,587	1.2	
CREロジスティクスファンド投資法人	4	5	834,948	0.6	
ザイマックス・リート投資法人	1	2	260,318	0.2	
タカラレーベン不動産投資法人	4	8	756,403	0.6	
アドバンス・ロジスティクス投資法人	4	—	—	—	
日本ビルファンド投資法人	11	76	9,444,780	7.2	
ジャパンリアルエステート投資法人	10	67	7,331,488	5.6	
日本都市ファンド投資法人	46	68	6,162,688	4.7	
オリックス不動産投資法人	19	26	4,432,520	3.4	
日本プライムリアルティ投資法人	6	8	3,062,521	2.3	
NTT都市開発リート投資法人	9	13	1,645,808	1.3	
東急リアル・エステート投資法人	6	8	1,414,083	1.1	
グローバル・ワン不動産投資法人	7	9	992,844	0.8	
ユナイテッド・アーバン投資法人	21	29	4,345,436	3.3	
森トラストリート投資法人	18	25	1,592,187	1.2	
インヴィンシブル投資法人	47	72	4,941,778	3.8	
フロンティア不動産投資法人	3	24	1,961,221	1.5	

銘柄	期首(前期末)	当期末			
		口数	口数	評価額	比率
平和不動産リート投資法人	千口	千口	千円	%	
日本ロジスティクスファンド投資法人	7	9	1,232,512	0.9	
福岡リート投資法人	6	8	2,383,974	1.8	
KDX不動産投資法人	5	7	1,087,047	0.8	
いちごオフィスリート投資法人	28	36	5,595,502	4.3	
大和証券オフィス投資法人	7	9	804,888	0.6	
阪急阪神リート投資法人	2	5	1,536,055	1.2	
阪急阪神リート投資法人	4	6	794,520	0.6	
スタートプロシード投資法人	1	2	406,038	0.3	
大和ハウスリート投資法人	14	19	4,651,200	3.6	
ジャパン・ホテル・リート投資法人	32	48	3,502,587	2.7	
大和証券リビング投資法人	14	19	1,724,304	1.3	
ジャパンエクセレント投資法人	8	11	1,407,369	1.1	
東海道リート投資法人(新)	0.075	0.142	14,763	0.0	
合計	口数	金額	616	1,027	128,707,939
	銘柄数	・比率	59	58	<98.5%>

(注) 比率および合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) エスコンジャパンリート投資法人、サンケイリアルエステート投資法人、SOSiLA物流リート投資法人、東海道リート投資法人、日本アコモデーションファンド投資法人、森ビルズリート投資法人、産業ファンド投資法人、アドバンス・レジデンス投資法人、アクティビア・プロパティーズ投資法人、GLP投資法人、コンフォリア・レジデンシャル投資法人、日本プロロジスリート投資法人、星野リゾート・リート投資法人、Oneリート投資法人、イオンリート投資法人、ヒューリックリート投資法人、日本リート投資法人、積水ハウス・リート投資法人、トーセイ・リート投資法人、サムティ・レジデンシャル投資法人、野村不動産マスタートファンド投資法人、いちごホテルリート投資法人、ラサールロジポート投資法人、スタートアジア不動産投資法人、マリモ地方創生リート投資法人、三井不動産ロジスティクスパーク投資法人、投資法人みらい、三菱地所物流リート投資法人、CREロジスティクスファンド投資法人、ザイマックス・リート投資法人、タカラレーベン不動産投資法人、日本ビルファンド投資法人、ジャパンリアルエステイト投資法人、日本都市ファンド投資法人、オリックス不動産投資法人、日本プライムリアルティ投資法人、NTT都市開発リート投資法人、東急リアル・エステート投資法人、グローバル・ワン不動産投資法人、ユナイティッド・アーバン投資法人、森トラストリート投資法人、インヴィンシブル投資法人、フロンティア不動産投資法人、平和不動産リート投資法人、日本ロジスティクスファンド投資法人、福岡リート投資法人、KDX不動産投資法人、いちごオフィスリート投資法人、大和証券オフィス投資法人、阪急阪神リート投資法人、スタートプロシード投資法人、大和ハウスリート投資法人、ジャパン・ホテル・リート投資法人、大和証券リビング投資法人、ジャパンエクセレント投資法人、東海道リート投資法人(新)につきましては、委託会社の利害関係人である三菱UFJ信託銀行、三菱UFJ銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFG証券が当該ファンドの一般事務受託会社等となっております。(各ファンドで開示されている2024年7月31日時点の有価証券報告書または有価証券届出書等より記載)

純資産総額の10%を超える不動産ファンドに関する組入投資証券の内容

当期末において10%を超える銘柄の組入れはございません。

先物取引の銘柄別期末残高

銘 柄 別			当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
国内	不動産投信指数先物取引	東証REIT指数	百万円 1,965	百万円 —

○投資信託財産の構成

(2025年1月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 128,707,939	% 98.3
コール・ローン等、その他	2,223,059	1.7
投資信託財産総額	130,930,998	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年1月27日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	130,894,606,308
投資証券(評価額)	807,344,462
未収入金	128,707,939,640
未収配当金	163,627,005
未利息	1,146,844,162
差入委託証拠金	10,224
未払金	68,840,815
(B) 負債	240,790,059
未払金	21,493,325
未払解約金	219,296,734
(C) 純資産総額(A-B)	130,653,816,249
元本	37,783,667,134
次期継越損益金	92,870,149,115
(D) 受益権総口数	37,783,667,134口
1万口当たり基準価額(C/D)	34,579円

<注記事項>

- ①期首元本額 28,967,583,332円
 期中追加設定元本額 12,570,263,401円
 期中一部解約元本額 3,754,179,599円
 また、1口当たり純資産額は、期末3,4579円です。

○損益の状況 (2024年1月27日～2025年1月27日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取配当金	5,493,724,824
受取利息	5,483,280,500
その他収益金	2,446,754
支払利息	8,856,157
△	△ 858,587
(B) 有価証券売買損益	△ 6,933,195,184
売買益	1,043,963,330
売買損	△ 7,977,158,514
(C) 先物取引等取引損益	△ 71,587,800
取引益	157,847,790
取引損	△ 229,435,590
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,511,058,160
(E) 前期継越損益金	73,233,661,545
(F) 追加信託差損益金	30,412,977,656
(G) 解約差損益金	△ 9,265,431,926
(H) 計(D+E+F+G)	92,870,149,115
次期継越損益金(H)	92,870,149,115

(注) (B) 有価証券売買損益および(C) 先物取引等取引損益は期末の評価換算によるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

②期末における元本の内訳 (当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

e MAXIS S1im バランス (8資産均等型)	11,914,675,082円
e MAXIS S1im 国内リートインデックス	6,599,345,514円
つみたて8資産均等バランス	6,148,737,736円
e MAXIS 国内リートインデックス	3,883,003,353円
e MAXIS バランス (8資産均等型)	1,997,211,752円
MUFG ウエルス・インサイト・ファンド (標準型)	1,192,077,891円
オルタナティブ資産セレクション (ラップ向け)	1,030,831,614円
三菱UFJ <DC> J-REITインデックスファンド	799,927,025円
ラップ向けインデックスファンド 国内リート	733,047,377円
日本リートインデックスファンドS	716,373,626円
三菱UFJ プライムバランス (8資産) (確定拠出年金)	566,683,775円
MUKAM 3資産インカムバランスマネジメント (適格機関投資家転売制限付)	389,137,339円
e MAXIS 最適化バランス (マイミッドフィルダー)	290,138,964円
e MAXIS 最適化バランス (マイフォワード)	250,376,385円
e MAXIS バランス (波乗り型)	162,733,648円
MUFG ウエルス・インサイト・ファンド (保守型)	121,749,263円
e MAXIS 最適化バランス (マイストライカー)	110,358,339円
三菱UFJ 国内リートインデックスファンド	87,138,577円
e MAXIS 最適化バランス (マイディフェンダー)	60,408,556円
アクティブラロケーションファンド (ラップ向け)	53,072,915円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-05 (適格機関投資家限定)	41,650,050円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-01 (適格機関投資家限定)	41,643,078円

MUKAM アセットアロケーションファンド2022-11 (適格機関投資家限定)	41,642, 416円
MUKAM アセットアロケーションファンド2023-03 (適格機関投資家限定)	41,636, 571円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-09 (適格機関投資家限定)	41,579, 926円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-07 (適格機関投資家限定)	41,261, 256円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-05 (適格機関投資家限定)	40,203, 912円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-03 (適格機関投資家限定)	38,938, 060円
MUKAM アセットアロケーションファンド2022-01 (適格機関投資家限定)	37,092, 372円
e MAX IS 最適化バランス (マイゴールキーパー)	37,026, 126円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-07 (適格機関投資家限定)	36,726, 590円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-05 (適格機関投資家限定)	36,352, 007円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-11 (適格機関投資家限定)	36,241, 552円
MUKAM アセットアロケーションファンド2020-09 (適格機関投資家限定)	36,230, 204円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-03 (適格機関投資家限定)	36,223, 712円
MUKAM アセットアロケーションファンド2021-11 (適格機関投資家限定)	36,160, 507円
世界8資産バランスファンドVL (適格機関投資家限定)	20,415, 767円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド・アネックス (為替リスク軽減型) スタンダードコース	19,539, 198円
ラップ向けアクティイブアロケーションファンド	5,503, 746円
MUFG ウェルス・インサイト・ファンド・アネックス (為替リスク軽減型) コンサバティブコース	5,434, 291円
e MAX IS マイマネージャー 1980s	1,883, 204円
e MAX IS／PayPay証券 全世界バランス	1,093, 133円
e MAX IS マイマネージャー 1970s	1,038, 129円
e MAX IS マイマネージャー 1990s	888, 245円
マルチアセット運用戦略ファンド (適格機関投資家限定)	234, 351円
合計	37,783, 667, 134円